

長嶺コミ協だより

平成24年2月12日 「第19回ミニサミット」特集号

発行 長嶺地域コミュニティ協議会 会長 水本 直弥



第19回「長嶺地域」コミュニティ協議会ミニサミット「開れる

平成23年2月19日蒲原神社青海殿に於いて、第19回長嶺地域コミュニティ協議会ミニサミットが中央区白井副区長はじめ百十九名の参加で開かれました。

ミニサミットは来賓の中央区白井副区長、佐藤宮浦中学校教頭、真柄万代長嶺小学校長から祝辞をいただき、七つの専門部と三つの専門委員会の活動報告が行われました。

そのあと金子旧長嶺小学校同窓会会長(蒲原神社宮司)の乾杯の音頭により懇親会に移り、百余名の各町内会・自治会会長、コミ協、町内会・自治会の役員が歓談により懇親を深め、6時から始まったミニサミットも8時をもって散会しました。

水本直弥 長嶺地域コミュニティ協議会会長の挨拶

新年明けましておめでとうございます。

本日はご多忙の中、中央区の白井副区長はじめ、総勢百十九名の多くの方々の出席を頂き、誠にありがとうございます。

さて、平成五年二月に、それ以前からあった連合町内会を、現在のコミュニティと同じ形に再編成して以来十四年間、役員総会として長嶺校区ミニサミット会議を続けて参りました。

先般の政令指定都市の移行に伴い、平成十八年にその組織名を「長嶺地域コミュニティ協議会」と改称致しました。

本日の「ミニサミット」の会は、コミ協の活動の一環として、ぜひ存続して欲しいとの皆様の強い要望のもとで、コミ協会則による通常の理事会・総会の他に開催させて頂いております。

この会の目的は、コミ協に関連する組織や団体・自治会・町内会で、中心にご活躍されている方々が一堂に会し、連帯感と親睦を深める集いであり、また、私達の地域(コミュニティ)の発展のために、何時もご支援とご指導を頂いている行政関係の方々への感謝の集いでもあります。

今日は、長嶺コミ協の目指す、七つの専門部と三つの専門委員会の活動を中心に、報告させて頂きます。その報告をもとに、皆様から忌憚のないご意見・ご

助言をいただき、今後の長嶺コミ協の充実発展のために生かして行きたいと願っております

私ごとで恐縮ですが、政令都市になる前のおよそ二十年間、三代の連合町内会長さんの下で、事務局長として務めさせていただきました。

その間、町内会長さんの温かいご理解のおかげで、役員に若い人や女性を起用するなど、思い切った改革と新企画に挑戦させていただきました。その長い「まち活動のあゆみ」の中から特記事項をひろってこの活動の参考にして頂きたくその一部を別紙に印刷してみました。

ご一読ください。さあ次は皆さんの出番です。

最後に、新潟市の政令指定都市の成功への道は、「私たちのコミュニティの活性化こそが全てだ」と心いたしております。

新潟市の中央区、長嶺コミ協のさらなる躍進と、本日出席の皆さまの、益々のご健勝を祈念して、開会の挨拶といたします。

新潟中央区白井祐司副区長の挨拶

本日は長嶺地域コミュニティ協議会のミニサミットということでございますが、先程会長さんの方からお話があったように、コミュニティ協議会というのは平成19年の政令市に合わせまして地域の街づくりを進めてゆくための組織として作って頂いたものであります。

中央区には22のコミュニティ協議会がありますが、長嶺地域コミュニティ協議会はその中にもっとも活発な活動をされているコミュニティ協議会という事です。



これからも少子高齢化の問題とか、安心安全のもんだいなど地域をめぐる課題は大変多いですが、このコミュニティ協議会の活動をさらに活発に進めて頂きまして、素晴らしい地域力を発揮していただきたいと思っております。中央区といたしましては出来るだけのご支援をさせていただきますと思います。よろしくお願いいたします。

宮浦中学校佐藤康也教頭の挨拶

本日はお招きいただきまして、誠にありがとうございます。校長は所用のため教頭がかわってお話させていただきます。

今学校では一月に私立の高校の入試が終わりました。そして先週公立高校の推薦入試の発表が行われました。三年生はそれぞれ始めて15の春の試練の経験を経験させていただきました。

あと12回登校し13回目には卒業式となり、生徒たちは徒は大きく羽ばたいてゆきます。生徒たちがこうして無事卒業を迎えられるのも、9年間暖かく見守ってくださいました皆様のおかげであり、感謝を申し上げます。今年一年いろんな嬉しいことがありました。

又部活動では陸上競技の全国大会出場、合唱部の関東大会出場、サッカー部が県大会3位という大活躍をしました一年でした。更に地域を知り、地域から学ぶ総合的な学習時間としてトキメッセ展望台でさまざまなガイドが行われました。とくにAPECでは英語で地域のガイドを行い、ニュースで大きく取り上げて頂き市民の皆さまからも高い評価を頂きました。

又万代長嶺小学校、皆様と一緒に観光ボランティアを行ったり、英語の出前授業、職員の合同研修も行われ小学校と中学校の連携が深まった一年でありました。来年に更に教科別に研修を行うなどして一層の連携を深めてゆきたいと思っております。

今子供たちをとりまく社会環境の変化には様々な問題が多発し、課題も大きく山積しております。宮浦中学校区例外ではありません。

こんな時であればこそ教師と保護者と地域の人たちが力を合わせて教育してゆく、このことが子どもたちの将来に大きな影響を与えるものと確信しております。長嶺地域コミュニティ協議会の皆さまが子どもたちの為を第一に考え、献身的に協力して活動されていることは、学校にとって大きな宝物であり、感謝の念でいっぱいです。今後一層の充実発展を心から願っております。

本日はお世話になります、どうかよろしく願います。

万代長嶺小学校真柄正幸校長の挨拶



皆さん今晚は、長嶺コミュニティ協議会の皆さんには子供達が日頃から安心安全に関する活動、子供達を楽しませる活動、夏祭りやサマーキャンプなどいろいろな活動をしていただきました。心から感謝しています。

又今年もスキー教室、社会科見学、体験活動にも多くの地域の皆さんから協力頂き、ここにあらためて感謝を申し上げます。

万代長嶺小学校は今年創立10周年を迎えております。6月に皆様のご協力を頂き、式典を行いました。そして子供たち全員で一人一本ずつ校庭に芝桜を植えました。



学校では現在日本で一番と二番のある学校ということで、信濃川と万代橋を取り上げた教育活動を行っています。

それは子供達に地域を理解し、地域を愛することを育ててゆきたいという願いで行っております。

今年の四月から新しい教育指導要綱にもとづく教育がおこなわれますが、この指導要綱は生きる力を育むということを基本的な狙いとして実施するものです。

この生きる力を育むということは学校、家庭、地域との連携が必要であり、社会全体で子供たちの力を育ててゆくんだと言われております。そんな中で私たちの学校は保護者の皆さん、PTA、更にコミュニティの皆さん、教育界の皆さんから、とにかく子供たちの為にお願いします。をいただいております。本当に恵まれた学校だと思っております。

学校でも地域の宝である子供たちの為に、今後とも全力を挙げて取り組んでゆきたいと思っておりますので、ご理解ご協力をお願い致します。本日の会議本当におめでとうございます。

専門部活動報告

安心安全部 加藤孝雄部長

活動報告

蒲原祭りの警備、コミ協夏まつり協力、9月12日自主防災訓練参加人数三百四十九名、他来賓、消防署員、消防団員総人数三百六十五名、12月8日年末防犯・防火パトロール参加人数80名等々の活動を行ってきました。



体育文化部 下條進部長

コミ協の活動としては、蒲原まつり協力、夏まつりの参加及び協力、スポーツ振興会主催、コミ協共催の活動としては、6月6日健康ウォーク参加百二十人、9月26日三世代交流運動会参加二百五十人、10月～11月の3回いきいき体操教室参加八十名、平成23年2月6日ボーリング大会等の活動を行ってきました。

環境整備部 野口幸一部長

春と秋の2回、計百五十名の参加でほんぼーと周辺の主要道路及び広場の清掃を行いました。芝生広場やほんぼーと東側の除草等仕事量も増えてきましたが、皆さん方の御支援をお願いします。



青少年部 川崎ツキ子部長

蒲原まつり協力、8月2日サマーキャンプ 上堰潟公園参加百五十三名参加、8月16日と沼垂まつりに子ども灯籠を作り参加、8月29日夏まつりに協力、今後の予定3月12日万代長嶺小学校6年生の卒業と新一年生の入学を祝う会

健康福祉部 飯塚和子副部長

今年も皆様のご支援により活動を続けてきました。心より感謝を致します。

主な活動として、ふれあい給食の実施(10回)、7月8月は(除く)、蒲原まつり協力、おはよう朝ごはん料理講習会、コミ協夏まつり模擬店出店、自主防災訓練炊出し訓練、ふれあい三世代交流お楽しみ会、東地区公民館文化祭参加、障害者ステーション「さんろーど」もちつき大会、健康講座の開催(3月予定)



産業経済部 峰村悟朗部長

8月29日の夏まつりに調味料の提供を行い、発酵食品の販売を行いました。

広報部 塩田美幸副部長

本年度も次のようなコミ協だよりを発行してきました。

4月18日ほんぼーと花見の会、6月30日ほんぼーとクリン作戦、7月1日蒲原まつり、7月25日上堰潟公園デイキャンプ、8月29日長嶺コミ協夏まつり、9月12日防災訓練、9月26日三世代交流運動会・康ウォーク、9月28日ふれあい給食朝ごはん料理講習会、9月30日長嶺ふれあい給食おたのしみ会、10月17日秋季ホッポト周辺道路清掃、12月8日防犯防火パトロール、12月24日第6回地域交流「さんろーど祭」1月23日新春の集い(男女共同参画事業)、2月1日社会福祉功労者表彰式特集号



実行委員会事業

男女共同参画活動 小林佳子コミ協副会長

1月23日長嶺コミ協男女共同参画事業「新春のつどい」が40名の参加で開催されました。「パートナーとの関係を考える」をテーマにNPO法人女のスペース・にいがた代表理事の朝倉安都子さんの講演、その後グループに分かれて話し合いを行いました。



蒲原まつり実行委員会 水本孝夫実行委員長

事故なく無事に終了することが出来ましたこと、ご協力頂きました皆様にも感謝申し上げます。

本年度の蒲原まつりの状況は見物客数20万人(前年17万人)、露店出店数四百二店、「福祉ふれあい広場」出店数10団体、「ゆかたまつり」抽選参加者数四百五十名、広報誌一万余部、公告誌広告協賛数74件、臨時駐車場申込台数二百台



又次のような改革、改善を行いました。露店架線の新設、放送備の新設と増設、ごみ収集方法の変更、神社境内に倉庫二棟新設、6月29日の新潟日報掲載枠の拡大、国土交通省の土地の活用、パチンコダイエーのバイパス沿いの土地の活用、水産物揚場(現ピア万代)の借用、ガードマンの増員。

御来賓の皆さま ありがとうございます。

(敬称略)

新潟中央区副区長白井祐司、宮浦中学校教頭佐藤康也、万代長嶺小学校真柄正幸、東出張所所長外川利男、旧長嶺小学校同窓会会長金子隆弘、東警察署生活安全課課長落合廣行、東地区公民館館長田沢仁敏、東地区健康福祉センター所長松村京子、中央図書館企画課長内山正之、中央社会福祉協議会事務所長仲川一也、中央区社会福祉協議会主査渡邊孝幸、東地区公民館主任江花菜穂子、東警察署駅前交番長谷川幸広、東警察署沼垂交番大野一郎、中央区社会福祉協議会ボランティアコーディネーター相場美和、民生児童委員会会長本多功、伝統文化万代太鼓川口泉、万代長嶺小学校PTA会長小田島満雄

